

介護職員初任者研修シラバス

科目名	1.職務の理解 (1)多様なサービスの理解
時間数	3時間
研修目標	研修に先立ち、介護職の仕事について具体的なイメージをもち、以降の研修に実践的に取り組めるようになる。
研修計画	○少子高齢化の現状の理解 ○介護保険サービス ○介護保険外サービス
担当講師	矢萩 節雄・福田 誠治
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1

科目名	1.職務の理解 (2)介護職の仕事内容や働く現場の理解
時間数	3時間
研修目標	研修課程全体の構成と各研修項目相互の関連性の全体像をあらかじめイメージできるようにし、学習内容を体系的に整理し、効率的に学習できる素地の形成を促す。
研修計画	○介護職の仕事内容○実際のサービス提供現場○サービス提供の実際
担当講師	矢萩 節雄・福田 誠治
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1

科目名	2.介護における尊厳の保持・自立支援 (1)人権と尊厳を支える介護
時間数	6時間
研修目標	介護職が利用者の尊厳のある暮らしを支える専門職であることを自覚し介護・福祉サービスの提供に当たっての基本的視点を理解する。
研修計画	○人権と尊厳の保持○ICF○QOL○ノーマライゼーション○虐待防止・身体拘束禁止 ○個人の権利を守る制度の概要
担当講師	真鍋 幸子・福田 誠治
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1

科目名	2.介護における尊厳の保持・自立支援 (2)自立に向けた介護	
時間数	6時間	
研修目標	自立支援、介護予防という介護・福祉サービスを提供するに当たっての基本的視点 やってはいけない行動を理解する。	
研修計画	○自立支援○介護予防	
担当講師	真鍋 幸子・福田 誠治	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1	

科目名	3.介護の基本 (1)介護職の役割、専門性と多職種との連携	
時間数	3時間	
研修目標	介護職に求められる専門性に気付き医療、看護等他職種との連携の重要性を理解する。	
研修計画	○介護環境の特徴の理解○介護の専門性○介護にかかわる職種	
担当講師	前田 晃子・清水 琴美・戸泉 直美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1	

科目名	3.介護の基本 (2)介護職の職業倫理	
時間数	3時間	
研修目標	介護における専門職としての意義を把握し職業倫理の重要性を理解する。	
研修計画	○専門職の倫理の意義○介護の倫理○プライバシーの保護○地域社会における介護職の役割	
担当講師	前田 晃子・清水 琴美・戸泉 直美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1	

科目名	3.介護の基本 (3)介護における安全の確保とリスクマネジメント	
時間数	3時間	
研修目標	介護職が陥りやすいリスクを理解し安全対策、感染症対策を学ぶ。	
研修計画	○介護における安全の確保○事故防止・安全対策○感染対策	
担当講師	前田 晃子・清水 琴美・戸泉 直美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1	

科目名	3.介護の基本 (4)介護職の安全	
時間数	6時間	
研修目標	介護職における心身の健康管理などの安全の重要性を理解する。	
研修計画	○介護職の心身の健康管理○介護職に起こりやすい健康障害とその予防	
担当講師	前田 晃子・清水 琴美・戸泉 直美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1	

科目名	4.介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (1)介護保険制度	
時間数	6時間	
研修目標	介護職務の根幹をなす介護保険制度について理解し利用者の生活支援のための位置付け、実際への適用を理解する。	
研修計画	○介護保険制度創設の背景及び目的、動向○しくみの基礎的理解○制度を支える財源、組織、団体の機能と役割	
担当講師	田中 誠・前田 晃子・森田 亘・清水 琴美・戸泉 直美・矢萩 節雄・福田 誠治	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1	

科目名	4.介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (2)医療との連携とリハビリテーション	
時間数	3時間	
研修目標	医療行為と介護との関連を把握し看護と介護の役割と連携、リハビリテーションの理念を理解する。	
研修計画	○医行為と介護○医療、看護との連携○リハビリテーション	
担当講師	田中 誠・前田 晃子・森田 亘・清水 琴美・戸泉 直美・矢萩 節雄・福田 誠治	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1	

科目名	4.介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (3)障害者自立支援制度およびその他制度	
時間数	6時間	
研修目標	障害の理念を理解し、ICF・自立支援の仕組みについて基礎的理解を十分に行う。	
研修計画	○障害者自立支援制度のしくみの基礎的理解○個人の権利を守る制度の概要	
担当講師	田中 誠・前田 晃子・森田 亘・清水 琴美・戸泉 直美・矢萩 節雄・福田 誠治	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1	

科目名	5.介護におけるコミュニケーション技術 (1)介護におけるコミュニケーション	
時間数	6時間	
研修目標	高齢者、障害者のコミュニケーション能力の実態を理解し、実状に即したコミュニケーション能力の基礎を作る。	
研修計画	○介護におけるコミュニケーションの意義、目的、役割○利用者・家族とのコミュニケーションの実際○利用者の状況、状態に応じたコミュニケーション技術の実際	
担当講師	真鍋 幸子・福田 誠治	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2	

科目名	5.介護におけるコミュニケーション技術 (2)介護におけるチームのコミュニケーション	
時間数	6時間	
研修目標	記録における情報の共有化の必要性を理解し報告技術・ヒヤリハット報告の実際を習得する。	
研修計画	○記録による情報の共有化○報告○コミュニケーションを促す環境	
担当講師	真鍋 幸子・福田 誠治	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2	

科目名	6.老化の理解 (1)高齢化に伴うこころとからだの変化と日常	
時間数	6時間	
研修目標	加齢、老化に伴う生理的変化・特徴を社会的、身体的、精神面等から理解し介護の場面における応用動作を学ぶ。	
研修計画	○老年期の発達と老化に伴う心身の変化の特徴○老化に伴う心身の機能低下と日常生活への影響	
担当講師	前田 晃子・清水 琴美・山本 和代・戸泉 直美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2	

科目名	6.老化の理解 (2)高齢化と健康	
時間数	3時間	
研修目標	高齢者の疾病について知り、身体的・精神的機能低下を理解して日常生活上の様々な留意点を理解する。	
研修計画	○高齢者の疾患と生活上の留意点○高齢者に多い病気とその日常生活上の留意点	
担当講師	前田 晃子・清水 琴美・山本 和代・戸泉 直美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2	

科目名	7.認知症の理解 (1)認知症を取り巻く状況	
時間数	1時間	
研修目標	認知症ケアの理念を理解する。	
研修計画	○認知症の現状と施策○認知症ケアの理念	
担当講師	前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・清水 琴美・山本 和代・戸泉 直美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2	

科目名	7.認知症の理解 (2)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	
時間数	2時間	
研修目標	認知症の原因疾患、病態を理解し介護での対応方法を理解する。	
研修計画	○認知症の概念○認知症の原因疾患とその病態、健康管理	
担当講師	前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・清水 琴美・山本 和代・戸泉 直美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2	

科目名	7.認知症の理解 (3)認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	
時間数	3時間	
研修目標	認知症の生活障害、心理、行動の特徴を理解し認知症を持つ利用者への介護の対応方法を習得する。	
研修計画	○認知症の人の生活障害、BPSDの特徴○認知症の利用者への対応	
担当講師	前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・清水 琴美・山本 和代・戸泉 直美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2	

科目名	7.認知症の理解 (4)家族への支援	
時間数	3時間	
研修目標	認知症の利用者を家族として受容して行く過程での援助と介護負担の軽減のための対処方法を理解する。	
研修計画	○認知症と家族の心理○家族介護者への支援	
担当講師	前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・清水 琴美・山本 和代・戸泉 直美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2	

科目名	8.障害の理解 (1)障害の基礎的理解	
時間数	3時間	
研修目標	障害の概念を理解しノーマライゼーション、ICFについて説明できるようにし障害者福祉について理解する。	
研修計画	○障害の概念とICF○障害者福祉の基本理念	
担当講師	前田 晃子・清水 琴美・山本 和代・戸泉 直美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2	

科目名	8.障害の理解 (2)障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	
時間数	2時間	
研修目標	身体障害、知的障害、精神障害の医学的側面を理解する。	
研修計画	○身体障害○知的障害○精神障害○その他の心身の機能障害	
担当講師	前田 晃子・清水 琴美・山本 和代・戸泉 直美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2	

科目名	8.障害の理解 (3)家族の心理、かかわり支援の理解	
時間数	1時間	
研修目標	障害を理解し家族が受容していく過程の支援方法等について実際例等から学び習得する。	
研修計画	○家族の抱えるストレスの理解○家族への支援	
担当講師	前田 晃子・清水 琴美・山本 和代・戸泉 直美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト2	

科目名	9.こころとからだのしくみと生活援助(Ⅰ基本知識の学習) (1)介護の基本的な考え方	
時間数	6時間	
研修目標	ICFの視点に基づく介護を理解し、普遍的な技法を習得する基礎を固める。	
研修計画	○法的根拠に基づく介護○理論に基づく介護、ICFの視点に基づく生活支援	
担当講師	前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・清水 琴美・戸泉 直美・福田 誠治・有田 明美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3	

科目名	9.こころとからだのしくみと生活援助(Ⅰ基本知識の学習) (2)介護に関するこころのしくみの基礎的理解	
時間数	6時間	
研修目標	老化や障害による行動の特徴を把握し、介護を基礎的に理解する。	
研修計画	○学習と記憶の基礎知識○感情と意欲の基礎知識○自己概念と生きがい○適応行動とその阻害要因	
担当講師	前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・清水 琴美・戸泉 直美・福田 誠治・有田 明美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3	

科目名	9.こころとからだのしくみと生活援助(Ⅰ基本知識の学習) (3)介護に関するからだのしくみの基礎的理解
時間数	6時間
研修目標	骨格、筋肉等の基礎的理解、神経系の理解等を進め、こころとからだを一体的に捉え、介護の基礎を理解する。
研修計画	○人体各部の名称と動きに関する基礎知識○こころとからだを一体的にとらえる○利用者の心身の違いに気づく視点
担当講師	前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・清水 琴美・戸泉 直美・福田 誠治・有田 明美
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

科目名	9.こころとからだのしくみと生活援助(Ⅱ生活支援技術の講義・演習) (1)生活と家事
時間数	6時間
研修目標	家事と生活を理解し家事援助の基礎的知識を習得し生活歴を重視した支援技術を習得する。
研修計画	○家事と生活の理解○家事援助に関する基礎知識と生活支援
担当講師	田中 誠・前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・戸泉 直美・有田 明美
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

科目名	9.こころとからだのしくみと生活援助(Ⅱ生活支援技術の講義・演習) (2)快適な居住環境整備と介護
時間数	6時間
研修目標	高齢者・障害者特有の居住環境整備に関する基礎知識を理解し、居住環境整備と福祉用具に関する留意点、支援方法を習得する。
研修計画	○快適な居住環境に関する基礎知識○高齢者・障害者特有の住環境整備と福祉用具に関する留意点と支援法
担当講師	田中 誠・前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・戸泉 直美・有田 明美
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3

科目名	9.こころとからだのしくみと生活援助(Ⅱ生活支援技術の講義・演習) (3)整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
時間数	6時間	
研修目標	整容に関する基礎知識を理解し衣服着脱等整容に関する支援技術を習得する。	
研修計画	○整容に関する基礎知識○整容の支援技術	
担当講師	田中 誠・前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・戸泉 直美・有田 明美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3	

科目名	9.こころとからだのしくみと生活援助(Ⅱ生活支援技術の講義・演習) (4)移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
時間数	6時間	
研修目標	移動・移乗に関する基礎知識を理解し介護者・利用者にとって負担の少ない支援方法を習得する。	
研修計画	○移動、移乗に関する基礎知識○さまざまな移動、移乗に関する用具とその活用方法○移動と社会参加の留意点と支援	
担当講師	田中 誠・前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・戸泉 直美・有田 明美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3	

科目名	9.こころとからだのしくみと生活援助(Ⅱ生活支援技術の講義・演習) (5)食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
時間数	6時間	
研修目標	食事に関する基礎知識を理解し嚥下しやすい体位の保持、楽しい食事への介助等、実際に即した支援方法を習得する。	
研修計画	○食事に関する基礎知識○からだのしくみと食事形態○福祉用具や食器の活用方法 ○食事を障害するこころとからだの要因の理解と支援方法○口腔ケア・講義と演習による学習	
担当講師	田中 誠・前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・戸泉 直美・有田 明美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3	

科目名	9.こころとからだのしくみと生活援助(Ⅱ生活支援技術の講義・演習) (6)入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
時間数	6時間	
研修目標	入浴、清潔保持に関する基礎知識を理解し入浴方法・入浴用具・整容用具の使用等実際に即した支援方法を習得する。	
研修計画	○入浴、清潔保持に関連した基礎知識○入浴用品と整容用具の活用方法○入浴を阻害するこころとからだの要因の理解と支援方法	
担当講師	田中 誠・前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・戸泉 直美・有田 明美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3	

科目名	9.こころとからだのしくみと生活援助(Ⅱ生活支援技術の講義・演習) (7)排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
時間数	6時間	
研修目標	排泄に関するこころとからだのしくみを理解し、各種排泄用具の使用方法、プライバシーへの配慮等排泄支援方法を習得する。	
研修計画	○排泄に関する基礎知識○排泄環境整備と排泄用具の活用方法○排泄を阻害するこころとからだの要因の理解と支援方法	
担当講師	田中 誠・前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・戸泉 直美・有田 明美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3	

科目名	9.こころとからだのしくみと生活援助(Ⅱ生活支援技術の講義・演習) (8)睡眠に関したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
時間数	6時間	
研修目標	睡眠に関する基礎知識を理解し、睡眠環境の整備、睡眠阻害要因の排除等、睡眠に関する支援方法を習得する。	
研修計画	○睡眠に関する基礎知識○睡眠環境と用具の活用方法○睡眠を阻害するこころとからだの要因の理解と支援方法	
担当講師	田中 誠・前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・戸泉 直美・有田 明美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3	

科目名	9.こころとからだのしくみと生活援助(Ⅱ生活支援技術の講義・演習) (9)死にゆく人に関するこころとからだのしくみと自立に向けた介護	
時間数	6時間	
研修目標	終末期におけるこころとからだのしくみを理解し、終末期介護における支援方法を習得する。	
研修計画	○終末期に関する基礎知識とこころとからだのしくみ○生から死への過程○「死」に向き合うこころの理解○苦痛の少ない死への支援	
担当講師	田中 誠・前田 晃子・真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・戸泉 直美・有田 明美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3	

科目名	9.こころとからだのしくみと生活援助(Ⅲ生活支援技術演習) (1)介護課程の基礎的理解	
時間数	6時間	
研修目標	介護過程に関する基本的な事項を理解し家族、地域との関連、チームとしての対応等を学ぶ。	
研修計画	○介護課程の目的、意義、展開○介護課程とチームアプローチ	
担当講師	真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・清水 琴美・戸泉 直美・有田 明美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3	

科目名	9.こころとからだのしくみと生活援助(Ⅲ生活支援技術演習) (2)総合生活支援技術演習	
時間数	6時間	
研修目標	実際例に即して、実践的介護が可能となるよう場面を想定して総合的に支援技術を習得する。	
研修計画	○事例から考える介護のポイント○移動、排泄、入浴、食事介助、口腔ケア	
担当講師	真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・清水 琴美・戸泉 直美・有田 明美	
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト3	

科目名	10.振り返り (1)振り返り
時間数	3時間
研修目標	研修全体を振り返り、研修を通じて学んだことについて再認識する。
研修計画	○研修を通して学んだこと○今後継続して学ぶべきこと○根拠に基づく介護についての要点
担当講師	真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・戸泉 直美・有田 明美
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1・2・3

科目名	10.振り返り (2)就業への備えと研修修了後における継続的な研修
時間数	3時間
研修目標	就業後も継続して学習・研鑽する姿勢の形成、学習課題の認識を図る。
研修計画	○継続的に学ぶべきこと○研修修了後における継続的な研修について、具体的にイメージできるような事業所等における事例を紹介
担当講師	真鍋 幸子・森田 亘・山下 永見子・戸泉 直美・有田 明美
テキスト	日本医療企画 介護職員初任者研修課程テキスト1・2・3